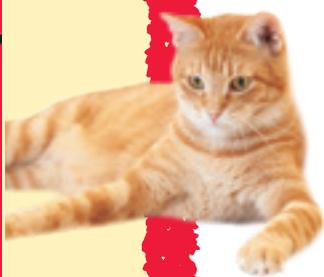




はじめて
でも
安心

生きものくらそう! ①

ねこ



監修 山本宗伸
(トーキョーキャットスペシャリスト院長)



もくじ

1 ねこってどんな動物？

どんなねこがいるの？ 4

ねこの習性を知ろう 8

ねこの性格の特ちょう 10

ねこの体のひみつ 12

もっと知りたい ねこのすごい能力 15

ねこの成長のしかた 16



2 ねこをむかえる前に

ねこを飼う心がまえ 18

もっと知りたい 保護ねことは？ 20

ねこをむかえる準備 22

むかえるときの注意 24



3 ねこのお世話をしよう

ごはんをあげよう 26

食べさせてはいけないもの 28

トイレをきれいにしよう 30

ねこと仲よくなろう 32

ねこの気持ちを知ろう 34

もっと知りたい このくさはどんな気分するとき？ 35

健康チェックをしよう 36

体のケアをしよう 38

病院へ行こう 40

もっと知りたい ねこの病気・ケガについて 42



こんなとき、どうする？ Q&A

Qねこはお留守番ができる？ 44

Qねこがにげたら？ 45

Q災害が起こったら？ 46

Q年をとったら、どんなお世話が必要？ 47





ねこの習性を知ろう

ねこを飼う前に、ねこという動物について知り、つきあいかたのヒントにしましょう。

ねこはトラやライオンの仲間

ねこは、トラやライオンと同じネコ科の動物です。野生のネコ科の動物は、かりをし てほかの動物をつかまえて食べています。家で飼われているねこは、かりをする必要はありませんが、ネコ科の動物の本能や習性は残っています。ネコ科の動物の特ちょうを見ていきましょう。



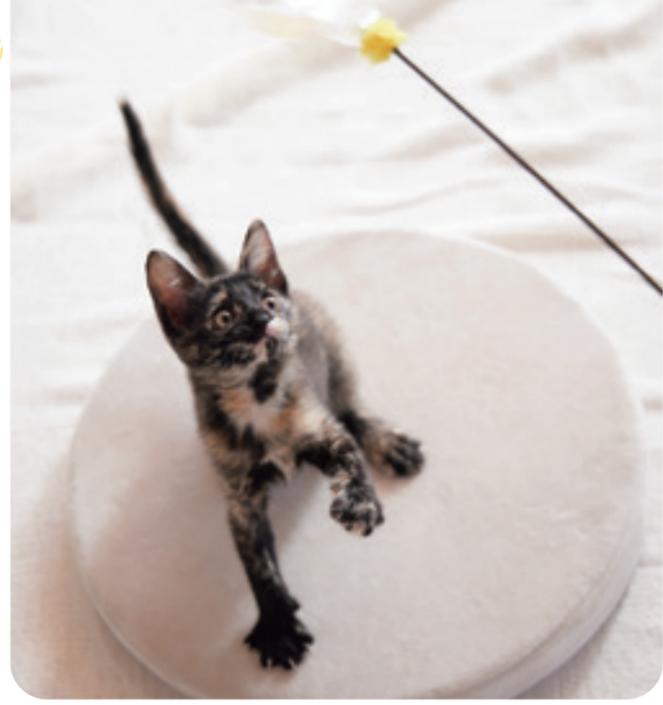
毛づくろいをする

ネコ科の動物の舌にはトゲトゲした突起があり(→14ページ)、舌で自分の毛をなめてきれいにします。



頭をこすりつける

ライオンの子どもは親に頭をこすりつけて、自分のにおいをつけている。ねこも仲間のねこや飼い主など好きな相手に頭をこすりつける。



動くものを追う本能がある

かりをする必要がなくなっても、動くものを追いかけてたりつかまえたりする本能は残っています。そのため、おもちゃをえもののように動かして、かりをおもわせる遊びをしてあげるとよろこびます。



自分の手などで遊ぶとかまれてしまうことがあるので、おもちゃを使って遊ぼう。

せまいところや高いところが好き

野生のねこは敵にねられることがあるため、木の上や木のうろなどに姿をかくします。家の中は安全なのでかくれる必要はありませんが、せまいところやすき間、高いところにいると落ちつくようです。



写真のように家具の上やキャットタワーなど高いところにのぼれるようにしたり、体がすっぽり入るねこ用ベッドや箱などを用意したりしよう。



ねこは砂ばく出身

ねこの祖先は砂ばくでくらすリビアヤマネコです。砂ばくは日中は暑いので、太陽がのぼる前やしずんでからかりをして、昼間はねて体力をたくわえていました。いまでもねこはよくねむり、おとなのねこだと1日14時間くらいねむります。

リビアヤマネコ

ねこは暗いところでもものが見えるので、太陽がしずんでもわずかな明かりがあれば活動できる。



木のぼりが得意

ネコ科の動物はえものをさがしたり、敵から姿をかくしたりするために木にのぼる習性がある。ねこもキャットタワーなど高いところにじょうずにのぼることができる。



ねこの**体**のひみつ

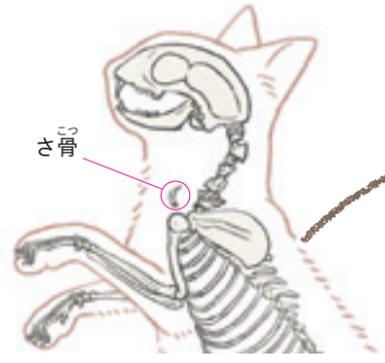
高いところへのぼったり、せまいすき間を通りぬけたり、ねこの体にはどんなひみつがあるのでしょうか。

ねこの体は、**かりに適した**つくり

人間に飼われる前、野生のねこはかりをしていました。そのため、ねこの体には、かりがうまくできるようなしくみがたくさんそなわっています。

さ骨

さ骨は小さく、ほかの骨とつながらず筋肉とだけつながっている。そのため体のはばを細くしてせまいすき間を通りぬけられる。



小さいさ骨があるおかげで、前足を自由に動かせる。

前足の指は5本



前足

ねこは前足を使い、えものをおさえつけたり、木へのぼったりする。

つめを出し入れできる

引っこめる 出す



つめは、かりをしったり木へのぼったりするときに役立つ。

体

毛

夏はすずしく、冬はあたたかくすごせるように、1年に2回春と秋に毛がはえかわる。

しっぽ

走ったり、せまい道を歩いたりするときにバランスをとる役割をはたす。しっぽの動きを観察するとねこの気もちがわかる(→34ページ)。



ジャパニーズボブテイル(→6ページ)など、生まれつきしっぽが短いねこもいる。

ほね

ねこの骨は約240本あり、人間(約200本)よりも多い。多くの骨としなやかな筋肉によって、ねこは体をやわらかく動かすことができる。

うしろ足

うしろ足の強力な筋肉をいかして、ジャンプしたりダッシュしたりする。

うしろ足の指は4本



肉球のひみつ

足のうらにはやわらかい「肉球」があり、そのおかげでねこは足音を立てずに歩くことができる。また、肉球にはあせをかき、そのあせはすべりどめになったり、なわばりへのにおいつけに使われたりする。





保護ねことは？

保護ねことは、人間に捨てられたり、迷子になったり、いろいろな事情で保護された飼い主がいらないねこのことです。そうしたねこたちを救うため、全国各地で保護団体や個人のボランティアが、ねこを引きとって新たな飼い主をさがす活動を行っています。ねこを飼うとき、保護ねこを引きとって「里親」になることを選ぶ人も増えています。



飼い主のいないねこは、保健所や地域の動物愛護センターなどに引きとられ、引きとり手が見つからなかった場合は殺処分されてしまうこともある。

保護ねこと出会える場所は？

● 譲渡会

保護団体のスタッフが会場に保護ねこを連れてきて、里親希望者が見に行きます。スタッフに話を聞き、相性のよいねこをさがすことができます。保護団体のホームページや動物病院のお知らせなどを見てください。



保護ねこをむかえるときは、譲渡会に参加したり、保護ねこカフェなどで会うことができます。

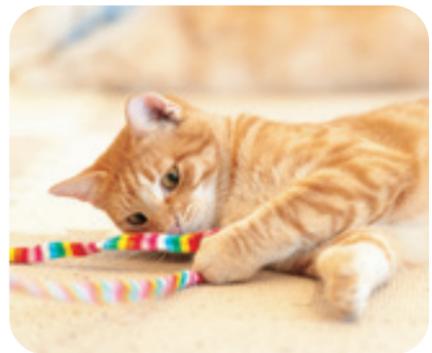
● 保護ねこカフェ

保護ねこが自由にすごしているねこカフェに遊びに行くと、里親になりたい場合は申しこむことができます。いっしょにすごすことで相性を確認できます。

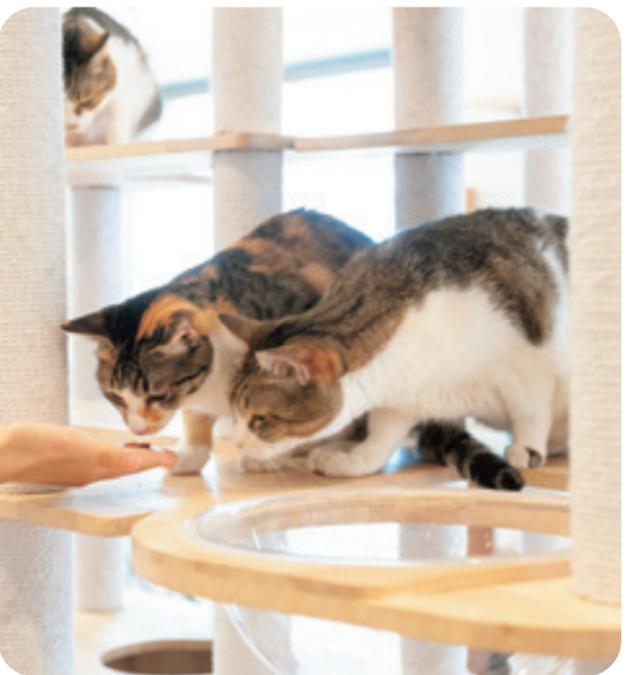


保護ねこにはどんなねこがいる？

保護ねこには、子ねこから老ねこまでいろいろなねこがいます。多くはミックスですが、純血種もいます。保護ねこカフェにはいろいろなねこがいて、ねこのくらしぶりを見ることができます。



カフェに来たお客さんと遊んだりおやつをもらったりして、人になれやすいのが、ねこたちにとってのよい点。



子ねこの場合は、ミルクをあげるなどくべつな世話が必要のため、体調が安定するまで、個人ボランティアの家ですぐすことが多い。



里親になるには？

1 条件を確認する

保護ねこが新しい家で末永く幸せにらせるよう、保護団体がそれぞれ条件をきめています。ホームページなどで確認しましょう。

2 保護団体が判断する

保護団体のほうで引きわたす家庭をきめます。希望者が重なったり、条件に合わなかったりすることもあり、里親に申しこんでも希望どおりにならないことがあります。

3 相性を確認する

里親希望者の家で実際に2週間ほどすごしてみて、ねこがその家でくらしやすいか、おたがいに確認します。問題がなければ正式にねこをむかえます。



ねこをむかえる準備

ねこがおうちに来る前に、
どんな準備をしたらよいでしょうか。

あらかじめ準備をしよう

新しい家になれるまでは、ねこも不安です。
ねこが安心してらせるように、家の中に
危険なところがないか確認したり、食事や
はいせつに必要なグッズを用意したりしま
しょう。



お部屋の準備をしよう

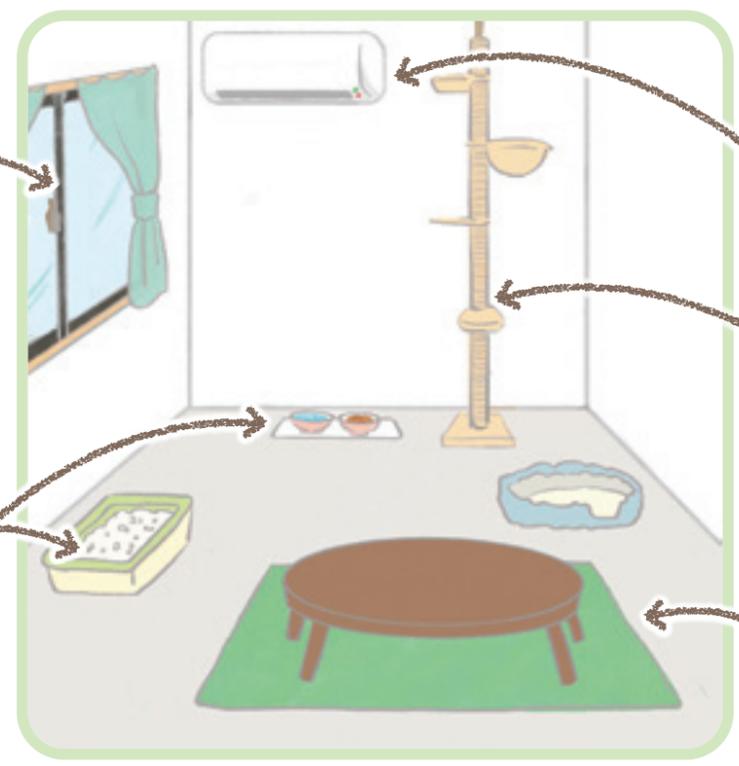
ねこが気持ちよく安全にすごせるよう、お部屋の準備をしましょう。

脱走対策

玄関や窓から家の外に
出ていかないように、ド
アや窓をしっかり閉め
てかぎをかける。
キッチンなど入ってほ
しくない部屋があれば、
ドアを閉めておく。

ねこのグッズ

トイレは食事場所から
はなれたところにおく。
ねこのベッドなど休め
る場所もつくる。



エアコン

暑すぎたり、寒すぎたり
しないように、エアコン
などで室温を調節する。

運動場所

キャットタワーや家具の
うえなど、ねこが安全にの
ぼれる場所をつくる。
家具はたおれないように
固定する。

片づけ

ねこが口にする危険な
植物(→29ページ)や、ね
こにいたずらをされると
困るものは片づける。

必要なグッズをそろえよう

必ず用意したいのは、キャリーバッグとトイレ、ごはん。
そのほかは必要があれば用意していきましょう。

キャリーバッグ

むかえにいくとき
や病院に連れてい
くときなど、ねこ
を入れて運ぶ。電
車など公共交通機
関に乗るときにも
必要。



トイレ

ねこが入りやすい容器に、
トイレ用のねこ砂をしいて使う(→30ページ)。



ごはん

ねこ用として売られているご
はんを用意する。かたさや素
材などいろいろな種類がある
(→26～27ページ)。



食器

ごはん用と飲み水用に2つ用意する。
ねこが食べやすく、洗って清けつた
もちやすい素材を選ぶ。



あると便利なグッズ

ベッド

ねこは気に入った
場所をねどこにす
るので、すぐに用
意しなくてもだい
じょうぶ。



つめとぎ

つめとぎはねこの本能
なので、かべや家具で
つめとぎをされないよ
うに用意する。



ケア用品

ブラシや歯みがき
シートなど、ねこの
ケアに必要なグッズ
も準備する(→38～
39ページ)。



おもちゃ

ねこじゃらしやボールなどいろ
いろなねこ用おもちゃがある。





ねこの気もちを知ろう

ねこのしぐさなどを観察すると気もちがわかります。気もちを知って、もっとねこと仲よくなりましょう。

表情やしぐさに注目しよう

ねこは言葉が話せませんが、表情やしぐさ、姿勢などに気もちがあらわれます。観察するポイントを知って、ねこの気分や気もちをさぐってみましょう。

しっぽ



ピンと立てる
あまえたい気分。

パタパタ左右にふる
イライラしている。



ふと太くふくらませる
自分を強く見せて、相手をいかくしている。



目

明るさだけでなく、気もちによってもねこのひとみの大きさは変わります。ひとみがまん丸になったときは、おどろきやきょうふなどでこうふんしています。



リラックス ふつう こうふん
細 ← → 丸

表情



耳をうしろに引く
「シャー」と声を出し、「近づくな!」と相手をいかくしています。じつは、ねこはこわがっているのだから、これ以上近づくとかまれるかもしれません。そっとしておきましょう。

くちあ
口を開けて
きばを見せる

めほそ
目を細める
ひげや耳なども力がぬけていて、自然な状態。とてもリラックスしています。



もっと知りたい

このしぐさはどんな気分のとき?

ゴロゴロいう



子ねこはおっぱいを飲みながらのどをゴロゴロ鳴らし、母ねこに満足な気もちを伝えます。おとなになっても、きげんがいいときにのどを鳴らします。

体をスリスリする



仲がいいねこどうしはおたがいのにおいをつけあいます。人間にすりよってきてにおいをつけるのは、「仲よしだよね」という確認のためです。

体を低くする



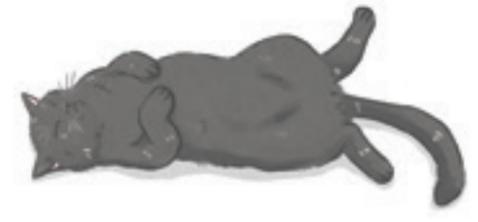
しっぽを足の間にかくし、低い姿勢をとるのは、こわい相手に対して自分を小さく見せて「これ以上こわいことをしないで」という気もちを伝えています。

足をたたんで座る



前足をたたんで座ると、すぐににげだせません。にげなくてもいい安心した気分だということです。この座りかたを「香箱座り」といいます。「香箱」とは、お香を入れる箱のこと。

おなかを見せてねる



おなかは多くの動物にとって弱点です。そのおなかを見せてねていられるほど、安心していています。

とつぜん走りだす



ウンチをする前に、急に走りだすことがあります。ほかにも、ひとりで遊んでいるときやストレスがあるときに、とつぜん走りだすことがあります。



健康チェックをしよう

ねこの不調に気づけるように、毎日お世話をしながら、ねこのようすを確認しましょう。

ねこの健康を守ろう

動物は具合が悪くても、言葉でわたしたちに伝えることができません。体のようすや行動などを観察し、ねこからのSOSに気づくのは飼い主の大事なつとめ。病気やケガに気づくためには、健康なときのねこのようすを知っておくことも大切です。



スキンシップをとりながら、体のチェックをしよう。

体のチェック

このページをコピーして、あてはまるようすがあれば、にチェックを入れましょう。気になることは表紙うらの「健康観察カード」に書いて獣医さんに相談しましょう。



右の二次元コードからもダウンロードできます。

顔

- 目やにやなみだが出ている。
- 鼻水が出ている。
- 耳がよごれていたり、かゆがったりしている。
- 耳や口がにおう。

皮膚

- かゆそうにしている。
- フケが出ている。
- ハゲができています。

体

- ふるえている。
- 傷や出血がある。
- さわると痛がる。
- 体重が急に増えたり、減ったりする。(子ねこの場合、体重が増えないときは病院へ)
- おしりがよごれている。
- 歩きかたがおかしい。



トイレのチェック

トイレそうじをするときに、毎日オシッコやウンチの色や量、においなどを確認しましょう。

オシッコ

- オシッコを1日に1回もしていない。
- オシッコがピンク色や赤色をしている。
- オシッコにキラキラしたものが混じっている。
- オシッコの量がいつもより多い。

ウンチ

- ウンチが2日以上出していない。
- げりをしている。
- 血のかたまりが混じっている。
- トイレじゃないところでウンチをした。



血が混じったウンチが出たらすぐに病院へ。

食欲と行動のチェック

ねこは、食べたり食べなかったり食欲にムラがある動物ですが、明らかに食欲がないなど、よすががおかしいときにはすぐに病院へ。

食欲

- ごはんをほとんど残している。
- 食べない日が2日以上続いている。(子ねこの場合は12時間以上)
- 水を飲む量が急に増えた。
- 続けてはいたり、3、4日はき続けている。

行動

- いつもより元気がない。
- ぐったりしている。



ねこは、毛づくろいで飲みこんだ毛などをときどきはくことがある。続けてはくときには病院へ連れていこう。

「おかしい!」と思ったら病院へ

ねこのようすがいつもとちがいがい明らかにおかしいときは、迷わず病院へ行きましょう。もし、病気やケガだったら、はやめに治療ができればなおる可能性は高くなります。



病院でみてもらい、異常がなければ安心!